

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 1 月 30 日 (2014.1.30)

【公表番号】特表 2013-515837 (P2013-515837A)

【公表日】平成 25 年 5 月 9 日 (2013.5.9)

【年通号数】公開・登録公報 2013-022

【出願番号】特願 2012-547093 (P2012-547093)

【国際特許分類】

C 0 8 G 65/08 (2006.01)

C 0 8 G 18/48 (2006.01)

C 0 8 G 101/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 65/08

C 0 8 G 18/48 F

C 0 8 G 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 12 月 6 日 (2013.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々のヒドロキシル当量が 1 7 0 0 ~ 2 2 0 0 でありかつ少なくとも 7 0 % の第一級ヒドロキシル基を含む、エチレンオキシドでキャップされたポリプロピレンオキシドの混合物であって、前記エチレンオキシドでキャップされたポリプロピレンオキシドの 5 ~ 8 0 質量 % は公称で二官能価であり、前記エチレンオキシドでキャップされたポリプロピレンオキシドの 1 ~ 5 質量 % は公称官能価が 6 ~ 8 であり、そして前記エチレンオキシドでキャップされたポリプロピレンオキシドの 1 0 ~ 9 4 . 5 質量 % は公称で三官能価である、混合物。

【請求項 2】

二官能価のエチレンオキシドでキャップされたポリプロピレンオキシドはエチレンオキシドでキャップされたポリプロピレンオキシドの合計質量の 5 ~ 1 5 質量 % を構成する、請求項 1 に記載の混合物。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の混合物をポリイソシアネートとブレンドすること、及び、得られたブレンドを、該ブレンドが弾力性のある可とう性ポリウレタンフォームを形成するように硬化するのに十分な条件に付すことを含む、ポリウレタンの調製方法。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 に記載の混合物を、ポリイソシアネートと、エチレンオキシドでキャップされたポリプロピレンオキシド 1 0 0 質量部当たり 4 ~ 7 質量部の水の存在下にブレンドすること、及び、得られたブレンドを、該ブレンドが弾力性のある可とう性ポリウレタンフォームを形成するように硬化するのに十分な条件に付すことを含む、弾力性のある可とう性ポリウレタンフォームの調製方法。

【請求項 5】

前記弾力性のある可とう性ポリウレタンフォームは密度が  $3.6 \sim 4.2 \text{ kg/m}^3$  である、請求項 4 に記載の方法。